

Press Release

報道各社 御中



令和 6 年 9 月 2 4 日
与 謝 野 町

ふるさと納税でまちづくり活動団体を応援します！ ～新たな特定指定事業を追加、今年度は 4 団体を使途指定先に登録～

与謝野町では、「与謝野町ふるさとまちづくり活動応援補助金」を創設しました。

ふるさと納税の使途に、新たな特定指定事業として「まちづくり活動団体応援プロジェクト」を追加（令和 6 年度は 4 団体を使途指定先に登録）し、10 月 1 日（火）から団体指定の受け付けを開始しますので、周知をお願いします。

1. 制度の概要

（1）目的 多様な主体による協働のまちづくりの推進の取り組みの一環として、まちづくり活動団体が行う地域の課題解決に向けた自主的な取り組みを資金面から支援する。

（2）内容 地域づくり活動に対する寄附を与謝野町のふるさと納税制度を活用して募集し、集まった寄附金をまちづくり活動団体が行う事業等に活用します。あらかじめ登録した団体を指定して集まった寄附金は、翌年度以降申請により寄附額の合計額の 2 分の 1 に相当する額を上限に、補助金として交付します。

2. 令和 6 年度の登録団体紹介

【別紙】のとおり

※各団体の団体申請書・収支計画書は町ホームページに掲載しておりますので、詳細についてはホームページをご確認ください

3. その他

特定指定事業のうち、平成 27 年度から与謝野町の自治会 24 区を指定できる「ふるさと応援プロジェクト」も受け付けしております。

地区でのこれまでの活用レポートをホームページで公開しておりますので、頑張る自治会への支援についても、併せて周知をお願いいたします。

問い合わせ先

企画財政課 地域協働係

担当：吉本

電話：0772 - 43 - 9015

【別紙】 令和6年度の登録団体紹介

団体名・活動概要	活動風景
「NPO法人 自立支援たんぽぽ」 「ひきこもり等、生きづらさに苦しむ若者達とその家族への支援」を活動目的として、「相談・訪問・学習生活支援・居場所活動・椿油事業等就労支援」などを実施しています。寄附金の活用先は、「ひきこもり回復支援として地域の天然資源『椿の実』を活用した就労支援事業」「就労先との連携事業」等を予定しています。	 【『椿の実』を活用した就労支援事業の様子】
「ままもりっこ」 「子育て世代の居場所づくり、防災啓発活動」を活動目的として、「防災の知識や学びを提供し、未来の防災リーダーを育成する」活動を実施しています。寄附金の活用先は、「小学生や未就学児・その保護者を対象とした防災教室の開催」「地域特性を活かした防災のお話を伝えるエプロンシアターの作成」等を予定しています。	 【エプロンシアターによる防災啓発の様子】
「一般社団法人 satoyama にこちゃん」 「子どもから高齢者まで誰でも利用できる居場所の運営」を活動目的として、「子どもから高齢者まで誰でも利用できる居場所『satoyama にこちゃん』の運営」などを実施しています。寄附金の活用先は、「多世代向け・未就園児のこどもと保護者向けの居場所づくり事業」等を予定しています。	 【子どもと保護者向けの居場所事業の様子】
「与謝野駅100周年委員会」 「与謝野駅周辺地域の活性化と賑わいづくり」を活動目的として、「移住促進や企業誘致の実施、賑わいづくりのための交流スペースの造成、イベント事業」などを実施しています。寄附金の活用先は、「100年先も駅とともにある地域として存続するための『本当の賑わい』づくり事業」「移住・定住の促進事業」等を予定しています。	 【ヨサノガーデンフェス 2024 の様子】